

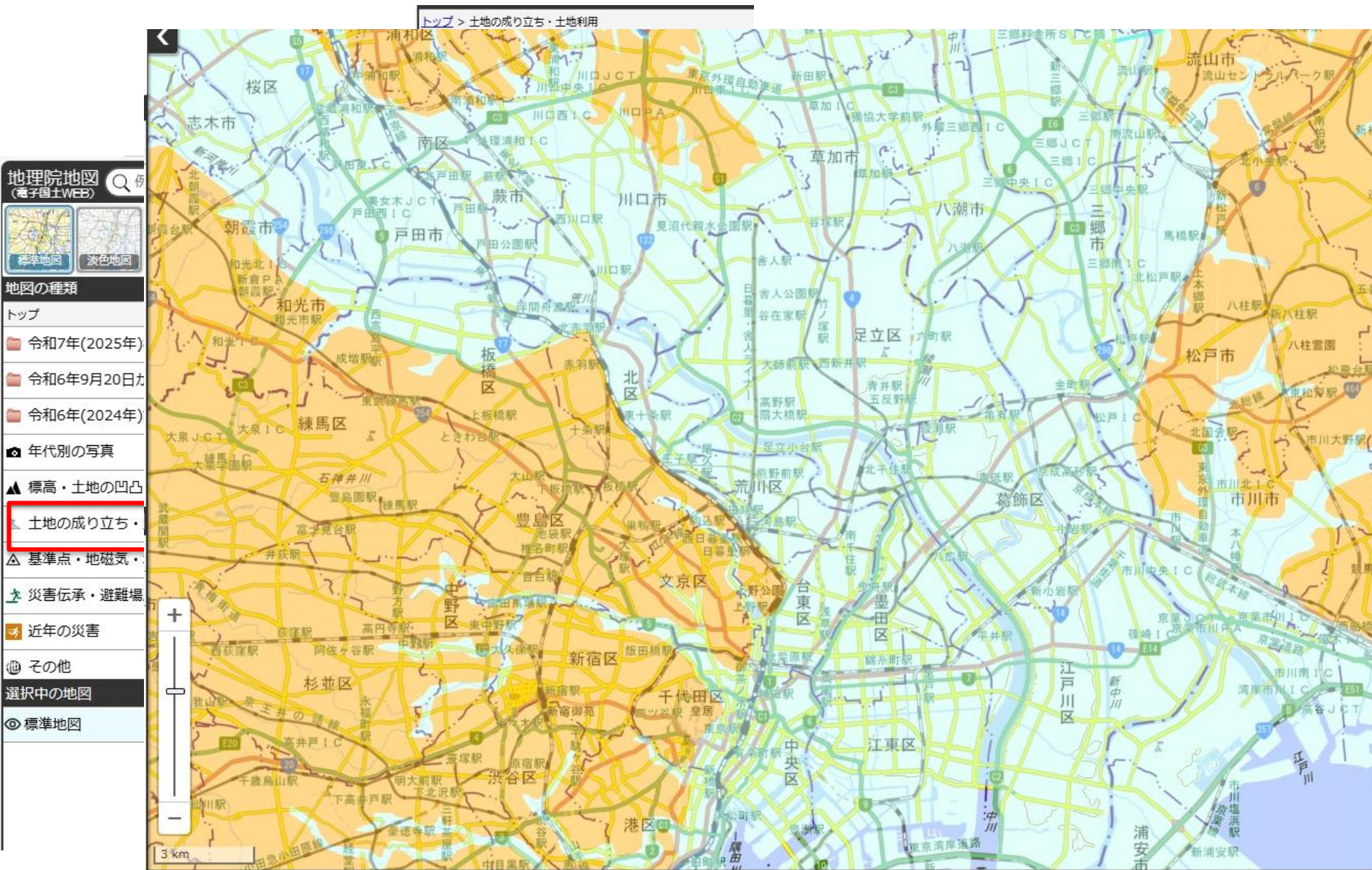
2025地理総合オンラインセミナー第5回



地理院地図の使い方 (自然環境と防災)

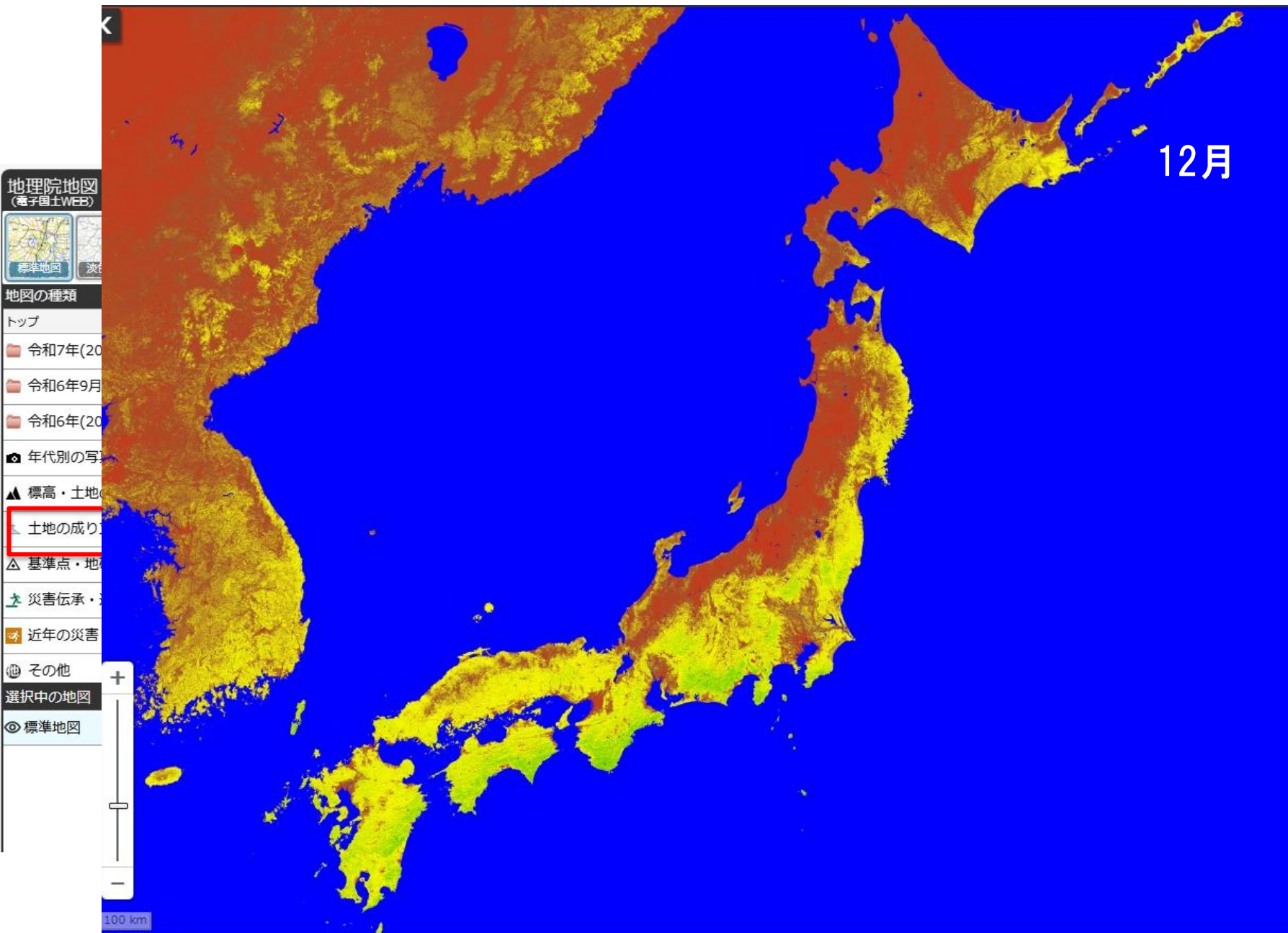
国土地理院
防災・地理教育支援事務局

- 地形分類
- 典型地形
- 植生指標
- ハザードマップポータルサイト
- 自分で作る色別標高図
- 断面図



典型地形





ハザードマップポータルサイトとは

重ねるハザードマップ

わがまちハザードマップ

ハザードマップポータルサイト

身のまわりの災害リスクを調べる

使い方

よくある質問

利用規約/オープンデータ配信 ▼

身のまわりの災害リスクを調べる

重ねるハザードマップ

洪水・土砂災害・高潮・津波のリスク情報、道路防災情報、土地の特徴・成り立ちなどを地図や写真に自由に重ねて表示します。

住所から探す 住所を入力することで、その地点の災害リスクを調べることができます

例：茨城県つくば市北郷1 / 国土地理院



現在地から探す

 現在地から探す

新機能（災害リスク情報のテキスト表示）について

地図から探す



災害の種類から選ぶ



洪水



土砂災害



高潮



津波

地域のハザードマップを閲覧する

わがまちハザードマップ

市町村が法令に基づき作成・公開したハザードマップへリンクします。



都道府県 ▼

市区町村 ▼

ハザードマップの種類 ▼

この内容で閲覧

◆ 全国の市町村が作成した様々な種類のハザードマップが閲覧可能

地域のハザードマップを閲覧する

わがまちハザードマップ

市町村が法令に基づき作成・公開したハザードマップへリンクします。



東京都

千代田区

洪水ハザードマップ

この内容で閲覧

[トップページ](#)
[A文字の大きさ・色を変えるには](#)
[音声読み上げ](#)
[Multilingual](#)
[千代田区コールセンター](#)
03-3264-3910
 年中無休 朝8時から夜7時まで

[暮らし・手続き](#)
[健康・福祉](#)
[子育て・教育](#)
[文化・スポーツ](#)
[まちづくり・環境](#)
[しごと・産業](#)
[区政](#)

[トップページ](#) > [暮らし・手続き](#) > [防災](#) > [防災対策](#) > [風水害・土砂災害対策](#) > 風水害（洪水・高潮）ハザードマップ

更新日：2024年4月8日

風水害（洪水・高潮）ハザードマップ

区では、洪水氾濫等が発生した場合に、在住・在勤・在学者が安全かつ迅速に避難できるよう、千代田区ハザードマップを発行しています。

令和3年8月から、風水害（洪水・高潮）ハザードマップおよび土砂災害ハザードマップをまとめて冊子化し、千代田区ハザードマップとして公表しています。

作成した冊子は、令和3年8月にポスティングにより、区民のみなさまに配付しました。

転入された世帯には、転入手続きの際にお渡しします。

洪水ハザードマップ（神田川版）

東京都が、平成30年3月および令和3年3月に公表した「浸水予想区域図」の千代田区部分を抜粋したものです。規模は、区に關係する川（神田川、日本橋川、隅田川）が、想定しうる最大規模の降雨（総雨量690mm・時間最大雨量153mm）の大雨によって氾濫した場合に予想される「浸水の深さ」、「浸水継続時間（注釈）」および「避難方法」等を記載したものです。

（注釈） 日本橋川の浸水継続時間は公表されていないため、表示していません。

（注釈） 浸水継続時間とは、水がひくまでの時間の目安です。

洪水ハザードマップ（荒川版）

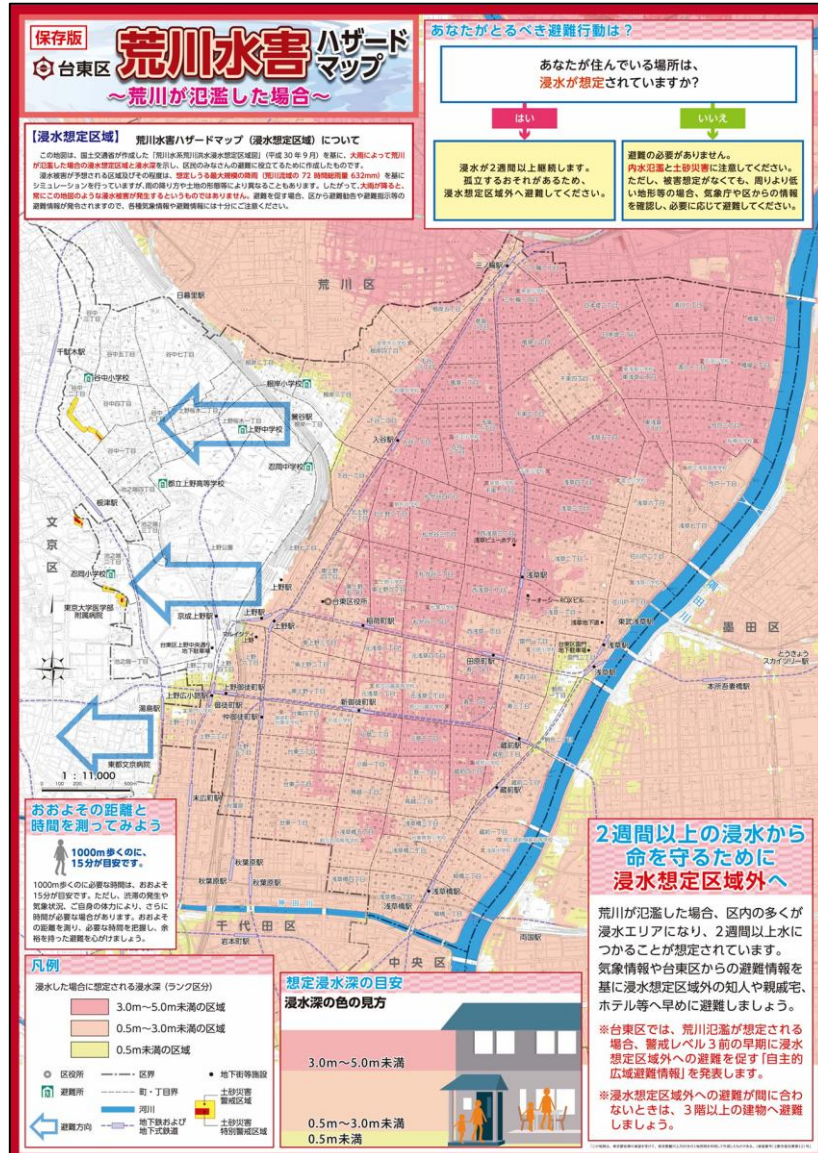
平成28年5月に国土交通省が指定・公表した浸水想定に基づき、荒川流域において想定しうる最大規模の降雨（荒川流域の72時間総雨量632mm、1,000年に一回程度発生が予想される大雨）により、荒川の堤防が決壊した場合に想定される「浸水の深さ」、「浸水継続時間」および「避難方法」等を記載したものです。

風水害・土砂災害対策

- 風水害（洪水・高潮）ハザードマップ
- 土砂災害ハザードマップ
- ハザードマップの作成状況
- 風水害に備えて「マイ・タイムライン」を作しましょう
- 区が発令する避難情報
- 千代田区内の河川水位雨量情報
- 千代田区浸水履歴図
- 浸水想定区域等内の地下街等および要配慮者利用施設の避難確保・浸水防止計画の作成
- 自主避難所

重ねるハザードマップ

台東区水害ハザードマップ



わがまちハザードマップ

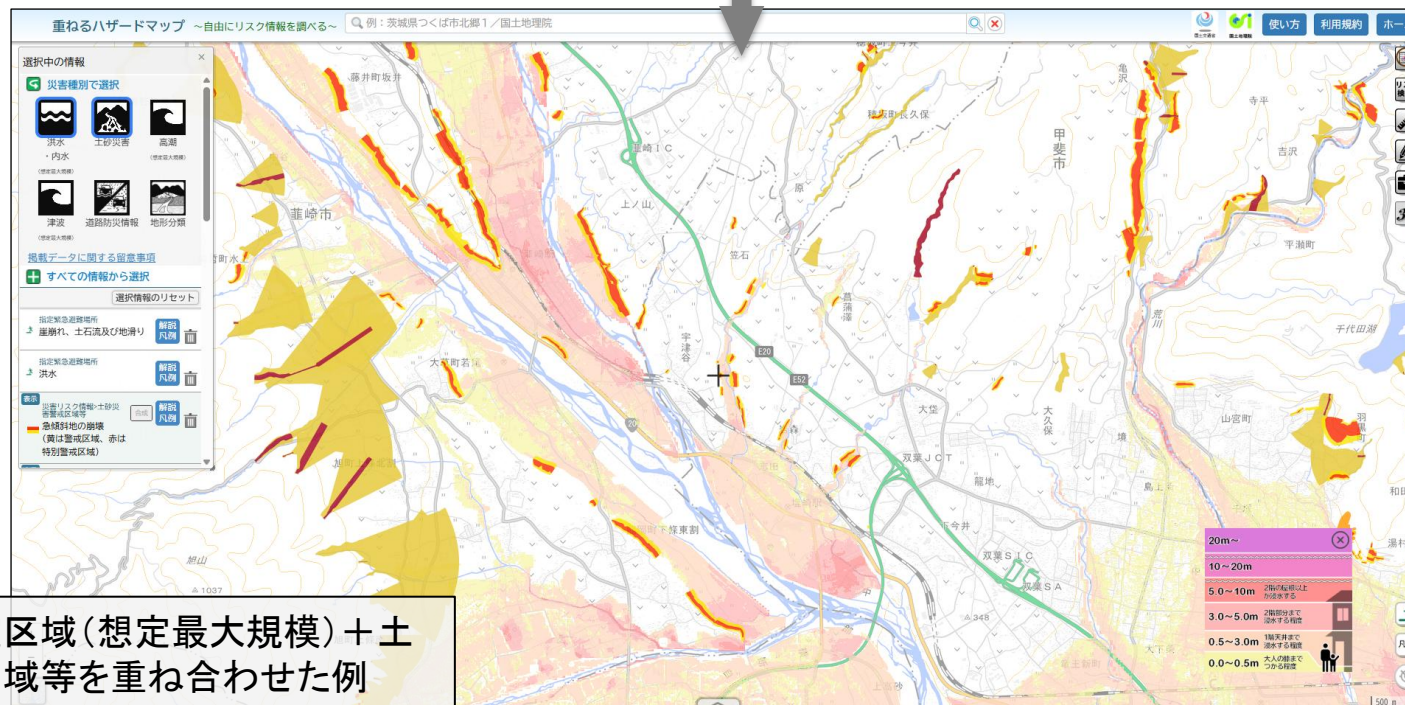
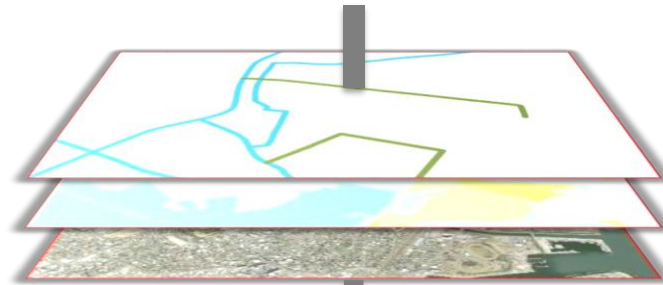
墨田区水害ハザードマップ



重ねるハザードマップ

わがまちハザードマップ

- ◆総合的な災害危険性の確認
- ◆地形と災害の関係を知る 等



自分で作る色別標高図

- 自宅から学校までの通学路を調べることができる

標高に応じた色の設定が可能

表示範囲の最低標高と最高標高から自動で色分け

「グラデーション」や「陰影(日本周辺)」を選択するとより分かり易くなる

標高 (全国標高改定以前の値) : 23.7m (データソース : DEM5A)

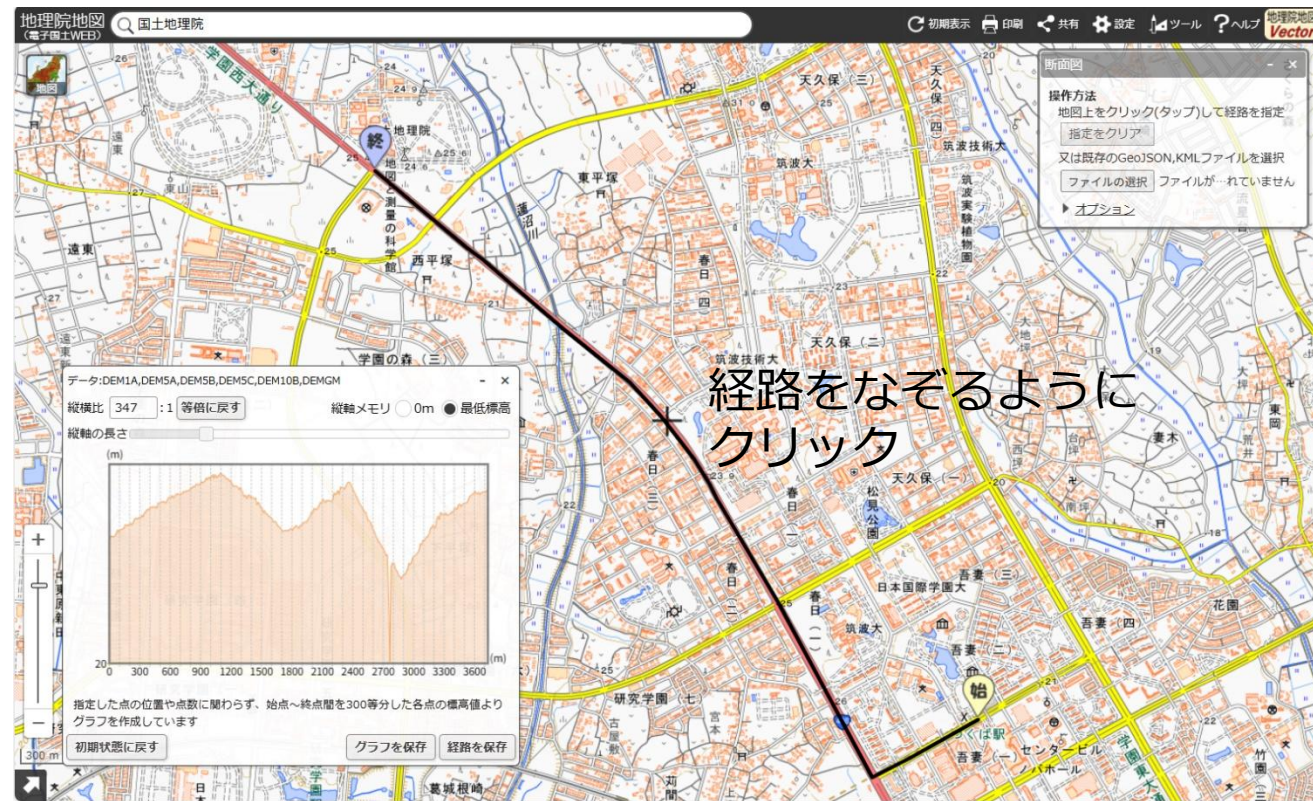
自由に色分けできる標高地図です。低地の細かい標高の変化もわかります

断面図

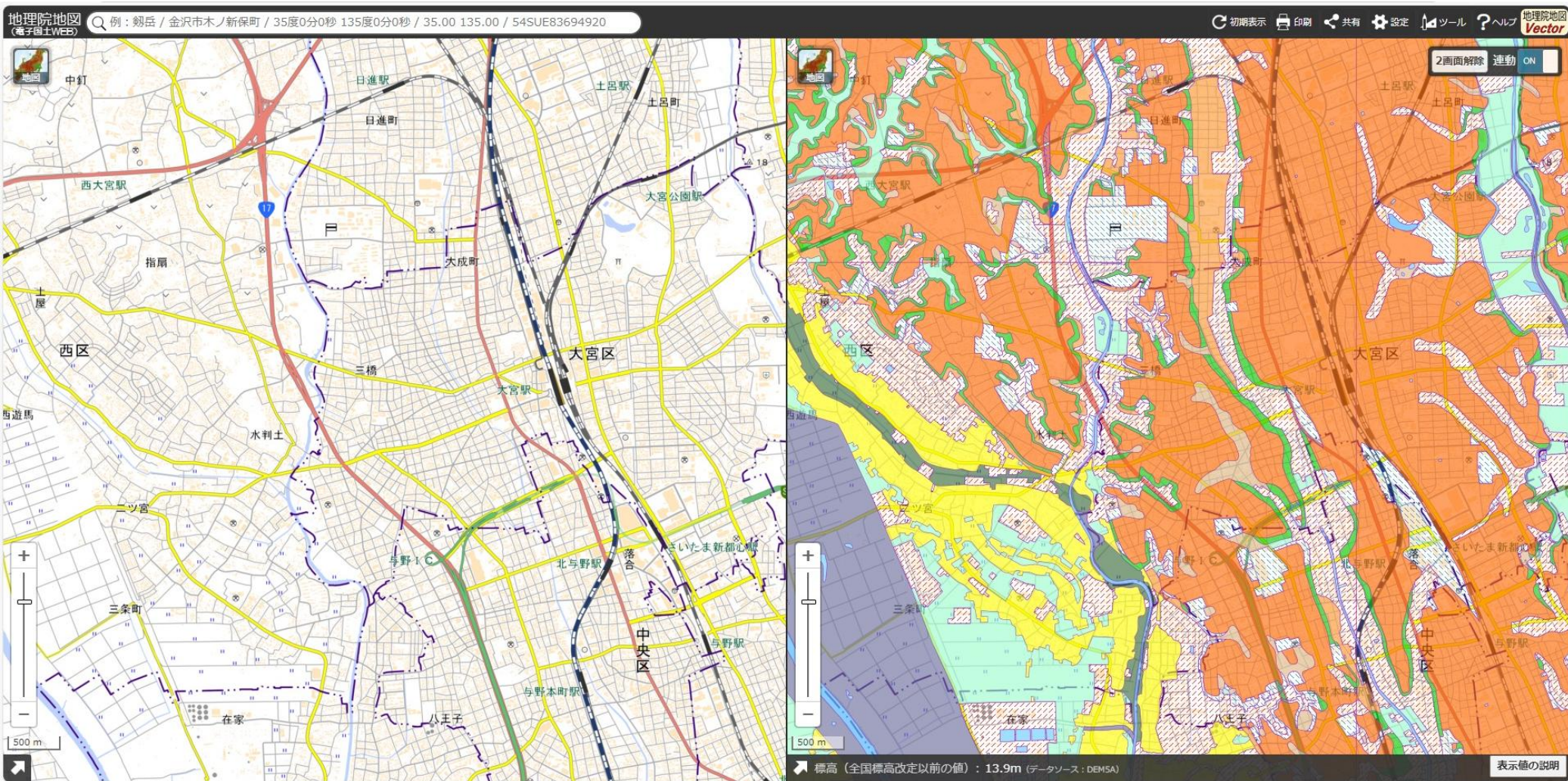
ツールをクリック



地図上で断面図を作成したい経路の上でクリックしていくと、断面図が表示される。



■ 二画面表示



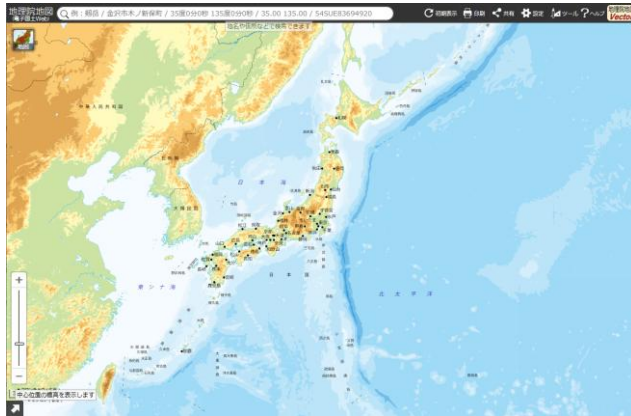
標準地図

数値地図25000(土地条件図)

地理院地図を使って、
授業の準備に要する時間を軽減しましょう。

地理院地図

<https://maps.gsi.go.jp/>



地理教育の道具箱

<https://www.gsi.go.jp/CHIRIKYOUIKU/index.html>

地理院地図
の使い方
情報を表示
機能を使う



国土地理院防災・地理教育支援事務局

gsi-bousaichirikyōiku-2@gxb.mlit.go.jp